

絵本ラック

(フラップ扉式)

特徴

- ・ フラップ扉にかわいい絵本を並べられ、内部にも大量収納できる絵本ラック
- ・ 表紙を表出しできるので、見た目にもきれいで、絵本に興味をもちやすい教育効果の期待作品
- ・ 移動しやすい車輪付

寸法 910 横 × 310 縦 × 1,105 高

材料 ランバーコアシナ合板

塗装 水性ウレタンニスつや消し仕上げ

製作費 9,620 円 (塗料除く)



チープ感なく、いい感じだ。

裏話

- ・ NHKで、賢い子どもの生育条件に、絵本の表出しがあると聞き、さっそく設計した作品である。
- ・ さりとて、常時そんなに絵本があるわけでもないの、一部はオモチャ入れとして活用出来るように奥行きを大きくしてみた。
- ・ 一番下の段は、棚板のみの案だったが、完成してみると、一番下が素通しだとオモチャのガチャガチャ感が丸見えになるので、急遽フラップ扉を追加加工した。予め、フラップ扉のピン穴を加工しておいて大正解。
- ・ 家族イベントの時には簡単に移動したいので、床部はキャスター式になっている。
- ・ フラップ扉構造は、子どもでも簡単にと考えたが、15 t 合板だけでこの構造を達成するのは結構難しい。結局アルミのフラットバーで補強することに・・・。
- ・ 釘は一切使わず、全てダボ構造で頑丈に作っている。
- ・ 中部の仕切りに切り込みが見えるのは、ミス加工。ああ、やっちゃったって感じ。
- ・ 塗装色で少々悩むが、やはりニスしかないのかな？ 後日メープルで塗装した。



一番下のフラップ扉を降ろしてある状態。フラップを上げておけば、普通の本棚に見えるところが味噌醤油味の素